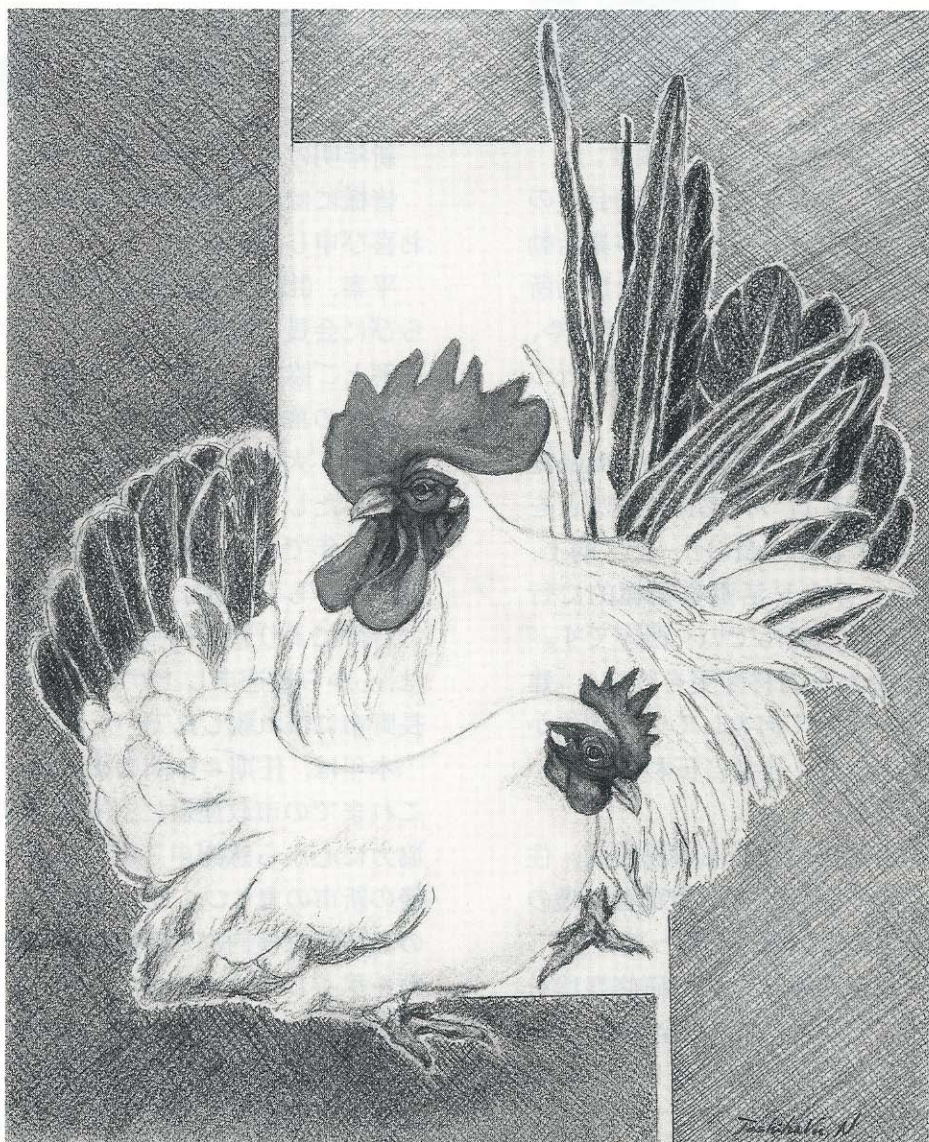


かすがい

～迎春～

2005年 新年号



「西」
野本敏春

～目次～

- | | | | |
|---|-------|--|---|
| ■新年のあいさつ
名称変更と実務責任の重さ
／池田支部長
人と地域が輝くまちづくり
／鷺澤長野市長
新年のごあいさつ
／宮尾長野地方事務所建築課長
新年のごあいさつ
／小島長野市建築指導課長 | … 2～3 | ■支部商品説明会
■Report「長野市建築講習会」
■連載コラム
「建築右往左往～デザインの勘どころ」⑤
■シリーズ「私のオススメあの路・この店」②
■支部ゴルフコンペ
■新会員紹介、支部日誌
■編集後記 | … 4
… 5
… 6
… 7
… 8
… 8
… 8 |
| ■新年名刺交歓会 | … 4 | | |

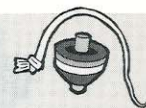
発行

社団法人長野県建築士事務所協会 長野支部
長野市緑町1618 けやきビル長野建築センター内
TEL/234-5352・234-5393 FAX/234-1880

編集 広報委員会



新年のごあいさつ



～名称変更と 実務責任の重さ～

建築士事務所協会長野支部
支部長 池田修平



新年あけましておめでとうございます。

当協会は今日まで、会員ならびに賛助会員の皆様のご協力と応援に支えられながら事業活動を行ってまいりました。本年は建築設計事務所の団体として、業務上で必要な情報の発信や、社会認知を深めるためのPR活動を活発に行っていく予定です。

具体的な活動としては、技術講習会・商品説明会や一般消費者向けに行う住宅相談室などを柱に展開し、正会員・賛助会員のサービス向上、当協会の地域社会へのPR活動を積極的に行い、直面する課題に取り組んでいく所存です。

今年度の県の総会より名称変更を行い、「建築設計事務所協会」として何をしている団体か「見て」「聞いて」分かる、社会に伝わりやすい名称でスタートします。

近年、建築の設計業務に携わる事務所は、住宅の「欠陥」や「ひずみ」など、消費者保護の観点から、従来以上の重い責任を負っています。当協会としても、自己修練のための研修課程を実施する予定を立てています。また全国的には、管理建築士の取得条件に『実務経験5年』を盛り込み、実務者のレベル向上を目指す動きもございます。これらの活動は、欠陥住宅などに対し適切な判断ができる実務者の育成のほか、個々のレベルアップとともに、事務所の資質向上、社会への周知にも通じると考えます。

今年も会員・賛助会員の皆様方におきましては、支部活動へのご協力をお願いするとともに一層のご発展を願い、年頭のごあいさつと致します。

～人が輝く地域が輝く まちづくりを めざして～

長野市長
鷲澤正一



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素、(社)長野県建築士事務所協会長野支部ならびに会員の皆様には、市政の運営に格別のご理解とご協力をたまわり厚くお礼申し上げます。

新年の幕開けとともに、豊野町・戸隠村・鬼無里村・大岡村との合併による新長野市がスタートいたしました。本年は、長野市にとって歴史的な年であり、私は、新市のかじ取りを担う重責に身も引き締まる思いで新年を迎えました。

合併により新たに長野市民となられた皆様には、心から歓迎申し上げるとともに、一日も早く長野市に慣れ親しんでいただきたいと思います。

本年は、任期4年間の集大成の年となります。これまでの市政運営に対する皆様のご理解、ご協力に心から感謝申し上げますとともに、合併後の新市のまちづくり、長野市政「都市内分権」の具体的な検討など重要課題の解決に向けて全力を尽くしてまいります。

また、本年2月26日から、2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会がここ長野市で開催され、世界から大勢の選手団が訪れます。皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

市民の皆様や各地域が光り輝くことができるよう、『人が輝く地域が輝く多軸都市ながの』、そして『都市と自然が調和する多軸都市ながの』を私が描く新市のイメージとして、頑張ったいと考えております。

本年も皆様の温かいご支援をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつと致します。

新年のごあいさつ

長野地方事務所建築課

課長 宮尾 明雄



新年明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、会員の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げますとともに、日頃から建築・住宅行政におよせいただいておりますご支援ご協力に対しまして厚くお礼を申し上げます。

去年は、台風22・23号、新潟県中越地震と県内にも大きな影響を残した災害が身近に発生しました。特に新潟県中越地震では、被災地に近いということもあり、応急危険度判定士の皆さんに派遣の要請をするとともに、派遣の前日まで変化する新たな情報を連絡することになりましたが、おかげさまで皆様のご協力をいただき派遣総数187人により1736件の判定を実施することができたことにつきまして、改めてお礼を申し上げます。今回の経験から短時間での連絡方法、情報の管理など課題について、皆様のご意見をいただきながら今後に活かしていきたいと考えています。

長野県では、既存木造住宅を中心とした耐震対策として、すまいの安全「とうかい」防止対策事業を中南信地域の地震防災対策強化地域で平成14年度より実施してきたところですが、平成16年度からは、この事業の対象地域を全県に拡大し、診断業務・耐震補強工事に対して市町村と協力し補助を実施いたします。この診断業務を行う長野県木造住宅耐震診断士の養成講習会を17年2月10日に長野県自治会館で建築士を対象に開催しますが、長野地域では事業がこれからということもあり登録者数が不足しておりますので、養成講習会への参加をお願いするところです。また、今回活躍をいただいた応急危険度判定士養成(新規・更新)講習も1月19日に開催されますので、併せてご案内を致します。

景観行政については、景観法が昨年12月に施

行され、長野県景観条例の見直し作業に入っています。今後の条例見直し作業の中でまちづくりに関係が深い皆様(団体)の貴重なご意見をいただければと思います。

本年が皆様方におきまして、よい年となりますようご祈念申し上げますとともに、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます、新年のあいさつと致します。

新年のごあいさつ

長野市建設部建築指導課

課長 小島 竹一



新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素、貴支部はじめ会員の皆様方には、本市の建築行政に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年には新潟県中越地震をはじめ、全国各地で台風災害により多くの被害を受けた年となりました。本市におきましては、過去の阪神淡路大震災および、先の新潟県中越地震における木造住宅被害を教訓とし、今後の大規模地震に備え建築物の耐震向上を図るため、戸建て木造住宅の耐震対策の積極的な推進が必要であると考えております。このことから新たに平成17年度から「木造住宅耐震対策事業」に取り組む予定であります。事業内容としては、昭和56年以前の旧基準で建てられた木造住宅を対象に耐震診断と耐震補強工事の補助を行うものであります。実施にあたっては、市民に対して積極的に周知・啓発を行い、耐震に対する意識の高揚を図り、より効果的に事業を推進したいと考えておりますので貴支部および会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

本年も皆様のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして実り多き年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつと致します。

建設関連4団体が共催 2005年第2回新春名刺交歓会 ～200人が参加し盛大に～

当支部は1月11日、県建築物防災協会長野支部および長野市設計協会、長野設計協同組合と共催で「新春名刺交歓会」を開催した。

行政機関をはじめ地元選出の県会議員、長野市会議員、関係団体長などの来賓や支部会員ら約200人が出席し、新年の門出を盛大に祝った。

主催の4団体を代表し広瀬熱長野市設計協会会長は「連日、地震や洪水被害のニュースが世間を騒がしている。我々は安全な建物、災害に強いまちづくりに向け一生懸命に働いてるわけだが、その責務は更に重くなる。皆で良い建物を造るために良い関係を築いていきたい。名刺交



歓会をよきコミュニケーションの場にして欲しい」とあいさつした。

来賓の中山一雄建設部長は「厳しい財政事情の中、

公共事業の位置づけも今まで以上に厳しい状況だ。市有建築物も更地にハコモノという時代は過ぎ、既存施設の有効的な活用に重点が置かれている。施設の改修や維持管理などの面で、専門家としての高度な知識や技術を発揮して欲しい」と要望した。

石田治一郎県議会議員は「投資的な経費をいわずらに削減するのはどうか」と県の施策を指摘。「長野県を題材に国の考えを質す長野改革だが、この状況が更に続くと県政の発展は見えてこない。県政の正常化を求め我々も頑張っていく」と語った。

町田伍一郎長野市議会議長は「1月1日に1市1町3村が合併して新長野市が誕生した。市長は必要な事業は前向きにやっているとっている。皆さんの期待に沿えるよう議会としても頑張っていく」と力強く述べた。

高橋宏県議会議員の乾杯の発声ではじまった祝宴は、新年のあいさつや、初顔合わせで名刺を交換する出席者の熱意にあふれ盛り上がりを見せた。

技術講習会と 商品説明を同日開催

当支部は11月19日、長野市若里市民文化ホールで、技術講習会と本年2回目となる商品説明会を行った。

技術講習会では、建築基準法改正による「木造建築の構造を考える」と題し株宮本忠長建築設計事務所・取締役本部長の篠田論氏が、木造住宅の耐震性や地震災害による木造建築の被害状況、倒壊に至った原因と対策—などについて

説明した。講義後の意見交換では、新潟中越地震の記憶も新しいことから、多くの受講者が具体的な技術面での質疑をしていた。

講習会後に行った商品説明会では、(株)インテック左右田と(株)カネカが、新商品やイチオシ商品など、開発理念を踏まえながら細かな説明をした。

当支部では、2月頃にも第3回目の商品説明会を企画しており、企画担当は「知識の向上とともに交流の場として多くの参加者に活用してほしい」と話している。また同日会場では、新潟中越地震の災害義援金の受け付けも行っていった。

Report

合併に伴う確認申請の手続きなど 長野市建築関係講習会

広報委員 井原 雅之

昨年11月9日に長野市役所で旧豊野町、旧戸隠村、旧鬼無里村、旧大岡村の合併に伴う建築確認申請手続きおよび建築基準法の一部改正に関する建築講習会が開かれました。

それによると旧豊野町は都市計画区域となり、建築も消防も通常通りの申請を行い、それ以外の旧戸隠村、旧鬼無里村、旧大岡村については工事届けのみの提出になりました。

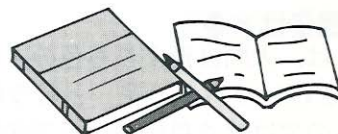
また旧豊野町の官民界の立会いは豊野支所で行います。なお、確認申請書の提出先は旧豊野町、旧戸隠村、旧鬼無里村は長野市役所、大岡村は(財)長野県建築住宅センター篠ノ井事務所となります。

長野市建築基準法では、最近増えている宅幼老所・冠婚葬祭会館など・スーパー銭湯・動物病院・ペットショップなどの取り扱い基準に追加がありました。

また、増改築における建築基準の適用の合理化が検討されていて、今まで修繕や改修、増築を行う場合、建物全体に及んでいた建築基準が増築部分のみの適合や、耐震改修や防火避難改修などを行わなければならない場合は、一度に行わず全体計画に沿った部分改修でも良いとなるようで、これは資金面の問題などで危険なまま放置されている建築物を問題視し、工事し易い環境を整えるのが目的のようです。

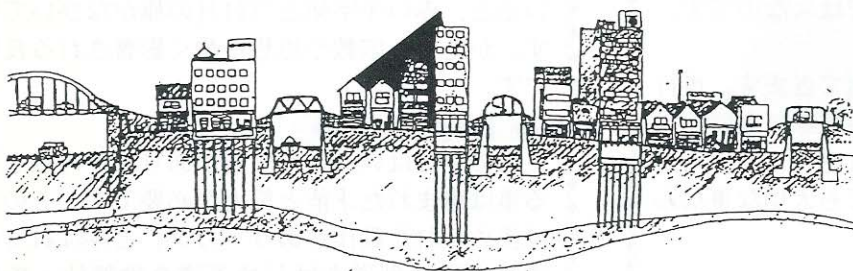
シックハウス対策でも、これまでは増改築すると既存建物に関しても規制の対象となっていましたが必要な処置をとれば増改築をする居室に限りホルムアルデヒド対策の規制が適用されるようになるそうです。(17年度施行予定)

詳しくは長野市建築指導課までお問い合わせください。



未来を見つめ!!

夢楽しく創真剣に造とどけます。



地上から地下まで! 地球を大切に!!



We are ingenious technical expert

IN6 TECH co.

株式会社 インテック

本社 長野市安茂里小市2丁目33番9号 TEL(代)026-224-9008 FAX026-224-909
(営業所) 東京支店 甲府営業所

- 建工事業部
 - ・軽鉄工事 ・ボード貼工事
 - ・外装工事
 - ・床工事(フリーフロアー、フローリング)
- クリーン事業部
 - ・ドライケアシステム
 - ・新築クリーニング
 - ・その他各種クリーニング



デザインの勘どころ⑤

若き建築士 のっぼサン

今回はカタチについての2回目です。

形にも様々ありますが、あなたはいくつの形を知っていますか？

まる、さんかく、しかく、菱形、ひょうたん形、アメーバー形……

◆形の起源◆

形は、まると四角が基本だと思います。空の円形と大地の四角形だと思うのです。あるいは、まるい頭と四角い足形とも考えられます。ここで共通している事は、まるが上部で四角が下部と言う事。古代の王様のお墓である、前方後円墳もまさにそのものです！四角な台の上に丸い魂が乗っている形です。なんとも不思議な組合せですね。

◆花より団子は×◆

一般的には、人間は形よりも色の方に感心があります。「きれいなバラの花」と言う時には形を示しているのではなく色についてですね。団子は形が丸でなくても、あまり気にしません。多少いびつでも許せてしまうのです。色が変化したほうが、形を変化させた時より刺激が大きくビックリします。人間は、形に対して寛容（いい加減）で色にはとても敏感です。つまりデザインをする時は、「花（色）より団子（形）」では×なのです。

◆形のその先に◆

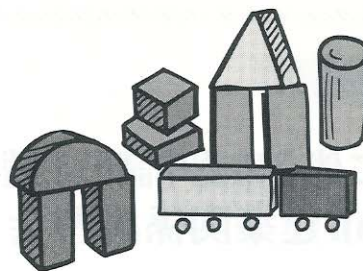
形を組み合わせると奥行きが出てきます。奥行きが出来ると言う事は、そこに距離感や空間が生まれます。形を重ねるだけでそう感じます。だから、形を組み合わせるってとっても大切な事なんです。

◆か・かた・かたち◆

これは、ある建築家が言った言葉です。

「か・かた・かたち」これから、あなたは何を連想しますか？

形は作り出される時に3段階に分ける事ができる。あるいは、「か」と「かたち」との間に「かた」が有って二つを結び付けているとも言えます。本当の意味は何なのでしょう？



◆かた+ち=かたち◆

あるグラフィックデザイナーは、かたちは「かた」と「ち」が合体したのと言っています。「かた」はシルエットや外見のみを表し、「ち」は血・地・乳であり本当の意味をあたえるものを表すと。さらに、命の「ち」であり力の「ち」でもあるそうです。

こう考えると「かたち」ってなまなましく、恐ろしささえ感じてきますね。

◆ペンタゴン◆

防衛の要、米国の国防省ペンタゴンは五角形をしています。外部からの砲撃に対してもっとも攪乱しやすい形だそうです。これも、ちょっと恐ろしい。

◆十字架◆

世界でもっとも出版されている本は「聖書」です。そして世界でもっともシンプルで有名な形は十字架です。赤十字やスイスの国旗も十字をもとにデザインされています。十字は清らかで聖なるイメージを作り上げています。

キリスト教と相対するイスラムの国々の赤十字は、赤い十字架ではありません。宗教的に十字架は使わないのです。イスラムでは赤い三日月です。テレビで国際援助などのニュースを注意深く見ていると、赤い十字架と三日月の旗がなびいています。かたちも宗教や思想に強く影響される良い例です。

◆「カタ」=動◆

世の中にはいろいろな芸があり、その道を極める事は恵まれた才能と努力が必要です。その芸には決められた動作があり「カタ」と呼ばれています。柔道や剣道をはじめ茶道や歌舞伎・能にも「カタ」があります。「カタ」を数多く覚えることが上達のポイントであり鑑賞の味わいを深める事になります。そして、「カタ」を組合せ、順番を替え、スピードをあたえると独創的な『カタチ』が生まれます。『カタチ』は静止しているのではなく、動きを持っているとも言えます。とても、ダイナミックな話ですね。



私のオススメ 『あの路・この店』②



ブッセルリ『光庵 (KOAN)』(長野市西後町1603・北野カルチュラルセンター3F)

長野市善光寺参道、中央通りにある美術館の建物内に昨年末にオープンしたミュージアムレストラン。

美術館の館内3階にあるので、入口は美術館エントランスと一緒にになっており、さりげなく小さな看板があるだけなので、知らずに通り過ぎてしまいそう。

でもレストラン内に入ったとたん壁から天井にかけて光り輝く、満天の星をイメージしたインテリア空間にしばし時間を忘れ、星空の下、お洒落な雰囲気の中で特別なひと時を過ごしたいという方々にはとって置きの隠れ家。

帝国ホテル東京より伝統の味を受け継いだ料理長が提供する美味しいメニュー、ワイン類も豊富。ランチメニューもありこれが意外なほどリーズナブルで女性の方々には特に喜ばれそう。様々なイベント、貸し切りでの利用も出来るとのこと。おまけにレストランへの行き帰りは美術館の展示スペースが見える所を通るので展示品のタダミ?も出来そう。もちろんチケットを購入して食事の前、後のゆったりした美術鑑賞もお洒落かも。

Open 11:30~21:00 Close 月曜(月曜祝日の場合は火曜) ☎026-235-2500



酒菜『やまざき』権堂店 (長野市権堂町1449-1)



とても美味しい割烹です。おすすめは、なんと言ってもお刺身!鮮度が良く盛付けがとてもきれいです。私はいつも「おまかせコース」のお刺身多めでお願いしています。

お料理は種類が豊富で、行く度に新しい一品が出てきます。(これがまた美味しいのだ)その他、様々なリクエストに答えてくれます。

場所は東宝グラウンドの長野大通りを挟んで西側です。権堂への入口になります。『かすがい』持参で4人以上で焼酎「鏡月」を1本プレゼント。お早めに…。

Open 17:00~24:00 Close 日曜日 ☎026-237-3313

ワインバー『エリーゼ』 (長野市南県町1130-8)



坂城町で直輸入ワインショップを営むコンセイエ(ワイン販売助言者)の岩野さん。夜はモードを切り替えて気軽にワインを楽しめるElise(懇意にしているフランス蔵元のお嬢さんの名前が由来)を1年前にオープン。厳選されたワインの価格はリーズナブル(直輸入ゆえに)。場所は長野中央郵便局の通り沿い。ワインを愛する人たちの集うカウンターでは、楽しい会話がごく自然に弾みます。記念日だけでなく、時には成熟したワインを取っておきのグラスで味わいたいですね。『かすがい』持参で料金10%OFF。期限は2月末まで。

Open 17:30~23:00 Close 日曜・祝日

☎026-223-5541

支部親睦ゴルフコンペ

小松雅和氏が優勝

当支部は10月26日、信濃ゴルフ倶楽部で会員親睦のゴルフコンペを開催しました。当日は支部会員、賛助会員ら21人が参加。18ホールの新ペリア方式で競技を行い、その結果、小松雅和氏（ヤマキ工業）がグロス83（ネット73.4）で優勝、長澤信行氏（YKKAP）が同90（同75.6）で準優勝しました。参加者は日頃の練習成果を発揮、好プレーも続出しました。上位入賞者は次の通りでした。

- ◇優勝／小松雅和氏（ヤマキ工業）◇準優勝／長澤信行氏（YKKAP）
- ◇1位／酒井富雄氏（高木建設）◇2位／大日方誠氏（本久）◇3位／高橋賢二氏（中村建築研究所）



優勝した
小松雅和氏

新会員紹介

〈正会員〉

- ◆(有)耐震計画一級建築士事務所
〒380-0802
長野市上松1-3-17アパルトマン上松103
TEL/026-234-7041 FAX/234-7043
【開設者】沼田 彰 【管理建築士】沼田 彰
- ◆(株)アイエディー建築事務所
〒381-0082
長野市大字上駒沢65-1
TEL/026-296-6536 FAX/296-8402
【開設者】田村 正治 【管理建築士】田村 正治

〈賛助会員〉

- ◆北陸外断熱工事(株)長野営業所
〒381-0038
長野市東和田924 メゾンレシア東和田105
TEL/026-263-8146 FAX/263-0815
【代表者】小竹 博幸
【業務内容】断熱材の販売、断熱工事
- ◆(株)新和建材
〒381-2205
長野市青木島町大塚848-4
TEL/026-286-0001 FAX/286-0002
【代表者】前田 和雄
【業務内容】ビル用アルミ建材・住宅用アルミ建材・セラミックコート・ガラス工事・床暖房

所在地変更

- ◆(有)基設計
〈新所在地〉
〒380-0802 長野市上松3-13-8
TEL/026-241-3615 FAX/243-3652

◆東日本システム建設(株) TOSYS一級建築士事務所
〈新所在地〉
〒380-8548 長野市南千歳1-12-7 新正和ビル 3F
TEL/026-219-9311 FAX/264-6818

支部日誌

日時	内容	場所	出席者
平成16年10月29日	指定講習会(本会開催)	長野県自治会館	西澤法規委員長
11月15日	住宅無料相談会	長野建築センター	赤羽業務委員長 山口業務副委員長
11月19日	技術講習会および商品説明会	若里市民文化ホール	講習会 55名 商品説明会 45名
11月26日 ～12月1日	「建設省告示第1206号」要望(陳情)運動 および「耐震診断業務受託促進」要望運動	管内各市町村	池田支部長、佐藤副支部長、岡田会計理事、赤羽業務委員長、小林業務副委員長、山口業務副委員長
12月15日	理事会および忘年会	やま茶屋	理事・役員・監事ら20名
12月16日	広報委員会	やま茶屋	委員5名
平成17年1月7日	新年あいさつ回り	長野市、地方事務所	池田支部長
1月11日	理事会(名刺交換会合同打合せ) 新春名刺交換会(建築センター主催、4団体共催)	メルパルク NAGANO	理事・監事ら20名 正会員・賛助会員 114名

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年も引き続き「かすがい」のご愛顧をよろしくお願い致します。さて、去年は台風22・23号や新潟県中越地震といった自然災害に多く見舞われた年だったのではないのでしょうか。皆さんも様々な視点で、被災地の映像をTVで見ていることと思います。『地球が怒っている』・・・この表現はあながち当たっているのかもしれませんが。阪神淡路大震災から10年を迎える今年、身近なところから、地球環境への配慮や自然災害について見つめ直す時なのかもしれません。(M.S.)

見えない電気見せたい技術

常に時代をリードする

“技術と実績” 総合電気設備工事設計施工



株式会社 旭電気商会

代表取締役 千野 義英

本社 〒380-0921 長野市大字栗田653-22 TEL (026) 227-2734 (代)
FAX (026) 226-6005
E-mail info@asahi-denki.net